

インフルエンザb型 (Hib) ワクチン

あなたが知るべきこと

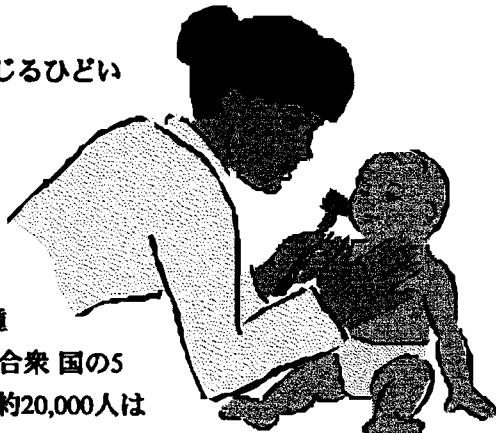
1 Hibとは何ですか？

ヘモフィルス属インフルエンザb (Hib) 型疾病はバクテリアによって引き起こされる深刻な病気です。通常5歳以下の子供が罹ります。

あなたの子供は、そのバクテリアを持っていることを知らない周りの子供や大人によってHib疾病に感染します。この菌は人から人へ感染します。ばい菌が子供の鼻や喉に付いただけでは、その子供はおそらく病気になりません。しかし、ばい菌が肺や血流の中に侵入すると、Hibは深刻な問題を生じます。

Hibワクチンができる前には、Hib疾病は合衆国の5歳以下の子供達間のバクテリア性髄膜炎の主要原因でした。髄膜炎は脳および脊髄外被の感染で、永久的な脳障害や聴力障害が残ったりします。Hib疾病は下記を引き起こすこともあります：

- 肺炎
- 呼吸困難を生じるひどい喉の腫れ
- 血液、関節、骨、心膜の感染
- 死亡



Hibワクチン接種の前には、毎年合衆国約5歳以下の子供の約20,000人は重症のHib疾病にかかり、約1,000人が死亡しました。

Hibワクチン接種でHib疾病は予防できます。ワクチン接種を止めると、より多くの子供達がHib疾病にかかります。

2 Hibワクチン接種を受けるべき人と時期は？

Hibワクチン接種を受けるべき子供は：

- | | |
|---------|-------------|
| ✓ 生後2ヶ月 | ✓ 生後6ヶ月* |
| ✓ 生後4ヶ月 | ✓ 生後12-15ヶ月 |

* 使用されたHibワクチンの製薬会社によって、生後6ヶ月の投与が必要ない場合があります。この年齢の投与が必要かどうか、主治医あるいは看護婦にお尋ねください。

接種を受けなかったあるいはスケジュールが遅れた場合には、できるだけ早く次の投与を受けてください。始めからやり直す必要はありません。

Hibワクチンは他のワクチンと同時に接種することができます。

年齢が高い子供と大人

5歳以上の子供にはHibワクチン接種は必要ありません。しかし、特別な健康状態にある、年齢が高い子供や大人が受け必要がある場合があります。これらの条件は、髄膜炎、HIV/AIDS、脾臓摘出、骨髄移植、あるいは薬物投与による癌治療を含みます。詳細については、主治医あるいは看護婦にお尋ねください。

3 Hibワクチン接種を受けるべきではないあるいは延期するべき人

- 前回のHibワクチン接種で生死にかかわる程のアレルギー反応があった人は、次の投与を受けるべきではありません。
- 生後6週以下の子供はHibワクチン接種を受けるべきではありません。
- 接種を受ける予定の時に中度あるいは重度の病気の人は、通常病気から回復するまでHibワクチン接種を受けるべきではありません。

より詳しい情報については、主治医あるいは看護婦にお尋ねください。

4 | Hibワクチン接種の危険は何ですか？

他の薬物と同じようにワクチン接種には重度のアレルギー反応のような深刻な問題を引き起こすことがあります。Hibワクチン接種が引き起こす深刻な副作用あるいは死亡の危険は非常に小さいといえます。

Hibワクチン接種を受けたほとんどの人は、接種による問題は何もありません。

軽度の副作用

- ・接種を受けたところが赤くなる、熱をもつ、あるいは腫れる（子供の1/4までの割合）
- ・101°F以上の発熱（子供20人に1人までの割合）

これらの副作用は、通常接種を受けて一日以内に発生します。そして2-3日間続きます。



5 | 中度あるいは重度の副作用が生じた場合には？

何に気を付けるべきでしょうか？

重度のアレルギー反応、高熱や態度の変化など普通ではない状態。深刻なアレルギー反応の兆候は、接種後の一、三分から二、三時間以内の息切れ、かれ声やゼイゼイと息をする、じんま疹、蒼白になる、虚脱感、鼓動の高なりやめまいを含みます。

何をするべきでしょうか？

- ・医師を呼ぶか、大至急医師に連れて行ってください。
- ・症状と起こった日時、接種を受けた日付を医師に伝えてください。
- ・主治医、看護婦は健康局にワクチン災難報告用紙(VAERS)を提出するよう頼むか、またはご自身でVAERSまで1-800-822-7967へ電話してください。

DCH-0449J
AUTH: P.H.S., Act 42, Sect. 2126.

6 | ナショナル・ワクチン接種障害賠償プログラム (The National Vaccine Injury Compensation Program)

ワクチン接種後に貴方や子供に深刻な副作用が出るという稀なケースの場合には、ワクチンによる障害を持つ人の看護のために資金を援助する連邦プログラムが設置されています。

ナショナル・ワクチン接種障害賠償プログラムの詳細については、1-800-338-2382へ電話するかプログラムのウェブ・サイトをご覧ください。

<http://www.hrsa.gov/osp/vicp/>

7 | どうしたらもっと知ることができるでしょう？

- ・主治医あるいは看護婦に尋ねてください。ワクチン接種に関する印刷物または他の情報源について教えてくれます。
- ・地域または州の保健局の免疫プログラムに電話してください。 1-888-767-4687
- ・Centers for Disease Control and Prevention (CDC) (疾病コントロール及び予防センター) に連絡してください:
 - Call 1-800-232-4636 (1-800-CDC-INFO)
 - ナショナル免疫プログラムのウェブ・サイト
<http://www.cdc.gov/nip>



CDC
CENTERS FOR DISEASE CONTROL
AND PREVENTION

U.S. DEPARTMENT OF HEALTH & HUMAN SERVICES
Centers for Disease Control and Prevention
National Immunization Program

Vaccine Information Statement
Hib IMM-664ML-Japanese (12/16/98) 42 U.S.C. § 300aa-26

Translated by Transcend Translations, Davis, CA

正確な予防接種状況、予防接種についての評価、今後の予防接種の推奨スケジュールを医療提供者に提供するため、情報は Michigan Care Improvement Registry (ミシガン幼児予防接種記録所)に送られます。予防接種情報が同記録所に送られないよう医療提供者に要請できる権利が誰にでもあります。